

**交差点事故をなくそう
歩行者・自転車 再確認**

《過労運転の防止》

- 「ぼ~っと」すると目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
- こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)
- 運転中は、常に、危険です 緊張感のゆるみに注意しましょう
- 視線を固定しない…ミラーを見る、歩道に目を向ける、情報表示板・標識を見る

バックする時 「たぶんいないだろう…」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してからハンドル操作 すべての操作は必ず、確認してから行いましょう

運転中 子どもの動きに 注意しましょう

**事故防止のため 「早めの休憩を」
~2時間走行、15分休憩~**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

**午前5時半 札幌 信号交差点
乗用車同士が出合い頭に衝突**

衝突のはずみで1台は横転

60代男性と30代男性が病院搬送

- ◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇
- ◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2024/8/19(月)

19日午前5時半過ぎ、札幌市豊平区美園4条6丁目の道道「環状通」の信号交差点で乗用車同士が出合い頭に衝突しました。衝突のはずみで、1台の乗用車が横転し、運転していた60代の男性と後部座席に乗っていた30代の男性が体を打ち、病院に運ばれましたが、命に別状はありません。もう一方の車を運転していた70代の男性にはけがはありませんでした。

**信号のない交差点
乗用車と軽ワゴン車が出合い頭に衝突**

3人が重傷、1人軽傷

乗用車側に、「一時停止」の標識

- ◇一時停止しないことほど、恐ろしいことはない◇
- ◇タイヤが止まって、はじめて「一時停止」◇

2024/8/19(月)

18日午後2時ごろ、福島県の信号のない交差点で、乗用車と軽ワゴン車が出合い頭に衝突しました。この事故で、乗用車の62歳の男性が腎臓から出血の疑いがあるほか、50歳の女性が肋骨を骨折。また、軽ワゴン車の60歳の男性が右腕などを骨折し、4人が重軽傷を負いました。乗用車側に一時停止の標識がありました。

**信号のない市道交差点
右折の軽乗用車にはねられ
横断歩道を渡っていた高齢女性が死亡**

◇ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)◇

- ◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇
- ◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらない◇

2024/8/19(月)

19日午前11時頃、宮城県の信号のない市道交差点で、横断歩道を80代の女性が、右折して市道に合流しようとした軽乗用車にはねられ、意識不明の重体で搬送されましたがその後病院で死亡が確認されました。警察は、軽乗用車を運転していた60代の男性を過失運転致傷で逮捕しました。